

高岡市民病院第Ⅳ期中期経営計画の点検・評価及び公表について

1 概要

- (1) 名称 高岡市民病院第Ⅳ期中期経営計画
 (2) 期間 平成26年度から平成30年度まで
 (3) 策定日 平成26年3月31日

2 事業の実施状況の点検・評価・公表について

本院の医療の質の向上と経営改善への取組状況(進捗状況)については、「高岡市民病院経営懇話会」等で意見を求めながら点検・評価し、病院のホームページ等で広く市民に公表する。

3 点検・評価の概要

(1) 医療の質の向上

①安全・安心・納得の医療提供

項目	H27実績	目標値	評価
○退院後6週間以内の再入院率	5.2%	5.2%以下	状態が不安定な高齢者の入院が増加傾向にある中、目標値が達成できたことから、患者さんに対し、適切かつ十分な医療を提供できたものと考えている。 院内チームの取組みの効果により、目標値以下となった。
○褥瘡発生率	1.27%	1.4%以下	
○転倒転落発生率	1.29‰	2.52‰以下	

②地域に根差した医療の充実

項目	H27実績	目標値	評価
○紹介入院の割合	64.5%	65%以上	紹介入院患者数は増加しているが、目標値には到達していないため、引き続き、地域連携の強化に取組み、さらなる紹介入院患者の増加を図っていく。 院内全体での逆紹介推進に取組んだ結果、目標値以上となった。
○退院患者逆紹介率	30.4%	30%以上	

③急性期・高度医療の充実

項目	H27実績	目標値	評価
○救急車で来院患者の入院率	51.8%	55%以上	前年度(48.6%)は上回ったものの、目標値には到達しなかった。今後とも、手厚い医療を提供する方針で取り組む。 本院における全身麻酔手術件数は増加しており、引き続き、新規入院患者の確保に努めていきたい。(シェア率は現時点で、公表されていない。) がん医療の強化に努めた結果、本院のがん入院患者が微増したこと及び分母となる医療圏内全体のがん患者の推計値が減少したため、目標値を上回った。
○全身麻酔による手術件数及び医療圏内シェア率	1,661 —%	23%以上	
○がんによる入院患者の医療圏内シェア率	23.9%	20%以上	

(2) 経営の安定

項目	H27実績	計画値	評価
○医業収支比率	93.1%	97.1%	実入院患者数の増加や、HCU 入院医療管理料の取得、抗肝炎ウイルス薬の使用による医業収益の増の一方、抗肝炎ウイルス剤の使用や、手術件数の増加により、材料費が増加し、医業費用は増となった。このため、経常収支比率は96.9%となり、前年度(94.3%)からは改善したものの、計画値を下回ることとなった。今後とも、医療の質の向上、経営改善にさらに取り組むことで、収支改善に努めていきたい。
○経常収支比率	96.9%	99.7%	
○人件費比率	55.8%	53.8%	
○材料費比率	23.2%	20.7%	